



こども版

すくすく さくら

さくらし けいかく
佐倉市こども計画

れいわ ねんど れいわ ねんど
令和7年度～令和11年度

れいわ ねん がつ
令和7年3月
さくらし
佐倉市

けいかく どうして計画をつくったの？

「すくすく🌸さくら（^{さくらし}佐倉市^{けいかく}こども計画）」っていつ
たいたいの？^{つく}なんのために作られたの？



「すくすく🌸さくら（^{さくらし}佐倉市^{けいかく}こども計画）」は、^{さくらし}佐倉市に住
んでいるこどものみんな、そしてこどもを育てているお父さん・^{かあ}お母さんたちのための^{けいかく}計画だにゃん。みんなのために、
市がどんなことにと^と取り組んでいくかが^か書かれているにゃん。



そうなんだ！！でも、なんだか^{むずか}難しそう…
おとなのひとたちが、^よ読むものなのかな？



そんなことないにゃ！この^{けいかく}計画の^{しゅやく}主役は^{きみ}君たちにゃん。
^{つぎ}次のページから、この^{けいかく}計画で^{たいせつ}大切になっていること、^く取り組
んでいくことをわかりやすく^{しょうかい}紹介するから、ぜひ読んでほ
しいにゃ！



©Sakura City

なまえ しりあがりねこ

プロフィール ^{さくらしこうほう}佐倉市広報キャラクター

のんびりだけど^{ともだちおも}遠観している友達思いな^{おとこ}男の子

あたたかいところとマタタビが好き

^{だん}暖をとるときはおしりから

^た食べ物なども^{もの}あぶりがちでたまに焦がしてしまう
ことも…

きほんりねん たいせつ
基本理念 (大切にしたいこと)

こどもどまんなか さくら
佐倉
のびのび^{そだ}育ち、笑顔咲く^{えがお さ}

「こどもどまんなか」は、もっとこどもを中心^{ちゅうしん かんが}に考
えて、もっと子育てをサポートしていくという意味で
す。「のびのび^{そだ}育ち、笑顔咲く^{えがお さ}」は、こどもが自由^{じゆう}にのび
のび^{せいちょう}成長し、笑顔^{えがお}がいっぱいのまちにしようという思い
を^{あらわ}表しています。こどものやりたいことを実現^{じつげん}し、すべ
てのこどもが幸^{しあわ}せに暮らせるようにという願^{ねが}いが込めら
れています。このフレーズは、高校^{こうこう}生の意見^{いけん}を参考^{さんこう}にし
て作^{つく}られました。今後も、「こども^{こんご}  若者^{わかも}いけんがらす
さくら」という取組^{とりくみ}を通^{とお}して、もっと多^{おお}くの意見^{いけん}を聞^き
ながら計^{けいかく}画^{すす}を進めていきます。

こどもどまんなか



さくらし
佐倉市こどもどまんなかマーク

「こども  若者^{わかも}いけんがらすさくら」とは

こどもや若者^{わかも}が、自分^{じぶん}の意見^{いけん}を伝^{つた}えたり、市^しのことに関^{かか}わったりできるよ
うにする取組^{とりくみ}です。ワークショップやアンケート、イベントなどでみんなの
意見^{いけん}を集^{あつ}め、市^しのまちづくりに活^いかすことをめざしています。

めざすまちにむけてすること

基本目標 3

18歳以上の若者

子ども・若者が自ら考え行動し、
のびのび成長できるまち

基本方針

- (1) 社会に参加したり、立ち直りたい人への支援
- (2) 仕事をしたい人や結婚したい人へのサポート

基本目標 2

小学生～高校生くらいまで

いろいろな経験・体験を通して
成長できるまち

基本方針

- (1) こどもの居場所づくり
- (2) こどもの生きる力と豊かな心を育む
- (3) 社会を生き抜く力を育てる
- (4) こども・若者の健康と安全を確保する

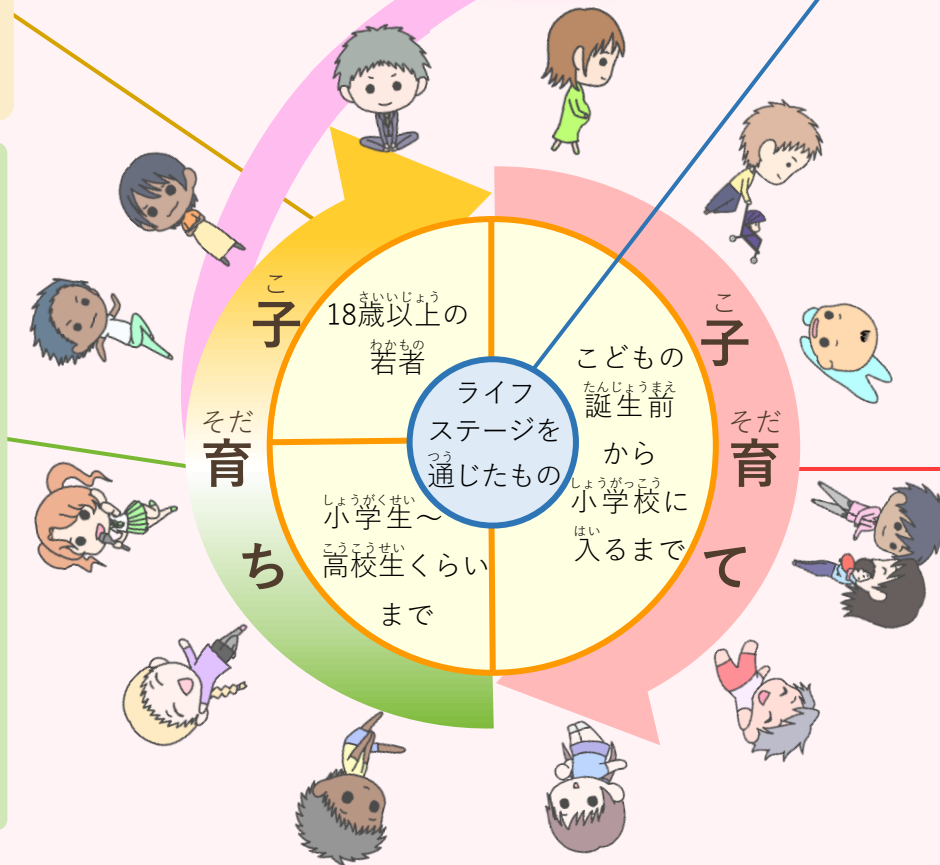
基本理念

こどもどまんなか 佐倉

～のびのび育ち、笑顔咲く～

この図は、取り組んでいくことを、こどもの年代の順番でならべたものです。佐倉市は、こどもが生まれ、育ち、おとなになっていくそれぞれの時期で、必要なサポートを行っています。

子育てに限らない
多様な生き方



基本目標 4

ライフステージを通じたもの

子ども・若者を温かく見守り、
支え合い、ともに成長するまち

基本方針

- (1) 大変な状況にあるこども・若者やその家族へのサポート
- (2) 家族・学校・地域の人達が協力して子育てに参加する取組
- (3) すべてのこども・若者が広く活躍できるチャンスづくり
- (4) お金に困っている家庭へのサポート

基本目標 1

こどもの誕生前から
小学校に入るまで

安心してこどもを産み、明るい将来を
思い描きながら、子育てを楽しめるまち

基本方針

- (1) 妊娠から子育てまで切れ目なくサポートを続ける
- (2) より良い教育・保育を行う
- (3) すべての家庭が安心して子育てできるようにする

この計画でめざすこと

基本目標 1 ^{きほんもくひょう} ^{たんにょうまえ} こどもの誕生前から ^{しょうがっこう} 小学校に入るまで ^{はい}

^{あんしん} 安心してこどもを ^う 産み、 ^{あか} 明るい ^{しょうらい} 将来を ^{おも} 思い描きながら、
^{こそだ} 子育てを ^{たの} 楽しめるまち



めざしていくこと

^{あんしん} 安心してこどもを ^う 産み、 ^{そだ} 育てられるまちをつくります。そのため
に、こどもを ^{そだ} 育てている ^{ほごしや} 保護者が ^{なや} 悩んだり、 ^{ふあん} 不安になったりすること
がないように、相談にのったり、 ^{ほごしや} 保護者が ^{こうりゆう} 交流する ^{ばしょ} 場所をつく
ったりして、 ^{なや} 悩みを ^{ひとり} 一人で ^{かか} 抱え込まないよう ^{ささ} 支えていきます。

がんばって取り組むこと

- 1 ^{ほごしや} 保護者が ^{そうだん} 相談できる体制を ^{たいせい} 充実させます。
- 2 ^{ほごしや} 保護者が ^{こうりゆう} 交流できる ^{ばしょ} 場所を ^{じゅうじつ} 充実させます。
- 3 ^{じどうぎやくたい} 児童虐待が起きないようにする体制を ^{たいせい} 強化します。

いろいろな経験・体験を通して、成長できるまち



※ こども食堂には、様々なかたち（弁当配布のみなど）があります。
詳しくは、各こども食堂に問い合わせてね。

めざしていくこと

こどもたちが安全で安心できる居場所づくりを進めます。
自分らしく、健康で社会を生き抜く力を育てていきます。

がんばって取り組むこと

- ① こどもが安心して過ごせる居場所づくりを進めます。
- ② こどもの権利についてみんなにお知らせしていきます。
- ③ 色々な体験活動ができる環境を整えます。
- ④ いじめ防止、不登校児童生徒への支援に取り組めます。

基本目標 3 18歳以上の若者

こども・若者が自ら考え行動し、
のびのび成長できるまち



めざしていくこと

若者が社会の一員として参加できるよう、ひきこもりの方への
支援や立ち直りの支援をしていきます。

また、結婚したい、働きたい人への支援も行います。

がんばって取り組むこと

- ① ひきこもりの方への支援を行います。
- ② 結婚したい人を応援します。

基本目標 4 ライフステージを通じたもの

こども・若者を温かく見守り、支え合い、
ともに成長するまち



めざしていくこと

困っているこどもや若者、その家族を応援します。

地域で色々な世代がつながり、協力してこどもが安心して健やかに育つ環境をつくります。

こどもや若者の意見を大事にし、「こどもまんなか」の社会を自指します。

がんばって取り組むこと

- ① 困っているこどもや若者への支援に取り組みます。
- ② 地域でこどもの教育に取り組む力を向上させます。
- ③ こどもがまんなかの社会を作ります。

基本目標ごとに特に重点的に取り組むとされる重点施策があります。

基本方針	
基本目標1 きほんもくひょう	1 相談支援体制を充実させます。
	2 子育てを楽しめるよう交流・相談の場を充実させます。
	3 児童虐待の予防、発見、フォローアップの体制づくりを強化します。
基本目標2 きほんもくひょう	1 安全・安心なこどもの居場所づくりを推進します。 (ふやす、つなぐ、みがく、ふりかえる)
	2 こどもの権利についての理解の促進を図ります。
	3 多様で自由な体験活動を推進します。
	4 いじめ防止対策を推進し、不登校児童生徒を支援します。
基本目標3 きほんもくひょう	1 ひきこもりの状態にある方を支援します。
	2 出会いや結婚に向けた支援の充実を図ります。
基本目標4 きほんもくひょう	1 特別な支援や配慮が必要なこども・若者への支援を推進します。
	2 地域教育力の向上を図ります。
	3 こどもまんなか社会を推進します。
	4 計画書のp.79 からにのっています。

さくらし ひんこんたいさくけいかく
佐倉市こどもの貧困対策計画

令和3年の国の調査では、11.5%のこどもが貧困状態にあることがわかっています。

佐倉市では、すべてのこどもたちが元気に育つために、4つの分類に応じた取り組みをしていきます。



(1) 教育の支援

貧困状態にあるこどもの教育に関する支援のために必要な取り組みをしていきます。

(2) 生活の支援

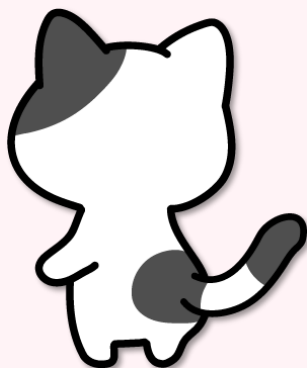
貧困状態にあるこどもが安心して生活するための支援に必要な取り組みをしていきます。

(3) 保護者の仕事・お金の支援

貧困状態にあるこどもへお金の支援のために必要な取り組みをしていきます。

(4) 支援につなぐ体制を整える

貧困状態にあるこどもが助けてもらえるように、必要な機関とつながる仕組みを作り、相談できる場所を知らせていきます。



しりあがりねこ
©Sakura City

すくすく＊さくら

さくらし けいかく がいようばん
佐倉市こども計画【概要版】

れいわ ねん がつ
令和7年3月

はっこう さくらし
発行：佐倉市

へんしゅう しえんぶ せいさくか
編集：こども支援部 こども政策課

ちばけん さくらしかいりんじまち ばんち
〒285-8501 千葉県佐倉市海隣寺町97番地

T E L 043-484-6139